



日本「百名山」日記

保田 孝



2013年(平成25年)9月18日
100座目登頂 大朝日岳

自己紹介

保田 孝(やすだ たかし)



昭和20年12月3日生まれ

父の赴任先、旧満州大連で4男坊として誕生。昭和23年、一家が荷物の数量制限のトランク2つだけを持って佐世保に引き揚げた。空襲で基礎と焼夷弾の焼けカスだけが残った母の目黒の実家に戻った時はトランクが一つになっていた。途中神戸で一つが盗難に遭ったのだ。残った一方の自身はほとんどが私の”おしめ”や衣類だった。国立そして府中に移り住んだ。何もかもがゼロからの戦後の生活だったが、どちらも西側の窓から富士を中央に秩父や奥多摩、丹沢の山並みが望めた。話は飛んで24歳の1970年、大阪万博開催の年に大阪の住宅メーカーに設計職として就職して以来の長い大阪在住。56歳で遅蒔きの脱サラをして以降は自営生活。人生百年時代、最終クォーターに入った今、自分仕上げの一環として「日本百名山ヘトヘト日記」を自粛生活の合間に仕上げた。読者は妻と子供位と思って書いたが、ご縁をいただいて百名山登頂登録協会の大久保会長様の勧めで愛好家の目に触れることとなり、慌てて自己紹介を書いた。百名山完登までの経緯は本文に断片的にちりばめたので割愛する。ちゃんとした登山知識も訓練も乏しい”普通の人”だったので失敗もいろいろあったが、臆病が功を奏したか大過なく完遂できた。併せて幾つものお陰様に改めて感謝、感謝。

2021年2月
コロナ緊急事態下に。



日本百名山

<深田式順>

No.	登頂順	山名	No.	登頂順	山名	No.	登頂順	山名
1	35	利尻岳	35	80	高妻山	69	72	瑞牆山
2	58	羅臼岳	36	49	男体山	70	1	大菩薩嶺
3	65	斜里岳	37	64	奥白根山	71	39	丹沢山
4	66	雌阿寒岳	38	68	皇海山	72	2	富士山
5	13	大雪山	39	81	武尊山	73	40	天城山
6	48	トムラウ	40	46	赤城山	74	10	木曽駒ヶ岳
7	18	十勝岳	41	53	草津白根	75	86	空木岳
8	98	幌尻岳	42	54	四阿山	76	74	恵那山
9	36	後方羊蹄	43	31	浅間山	77	70	甲斐駒ヶ岳
10	59	岩木山	44	95	筑波山	78	71	仙丈ヶ岳
11	19	八甲田山	45	16	白馬岳	79	79	鳳凰山
12	9	八幡平	46	44	五竜岳	80	27	北岳
13	61	岩手山	47	45	鹿島槍ヶ岳	81	99	間ノ岳
14	43	早池峰山	48	5	劔岳	82	76	塩見岳
15	97	鳥海山	49	7	立山	83	92	悪沢岳
16	42	月山	50	77	薬師岳	84	93	赤石岳
17	100	朝日連峰	51	29	黒部五郎	85	84	聖岳
18	56	蔵王山	52	91	水晶岳黒	86	85	光岳
19	89	飯豊連峰	53	90	鷲羽岳	87	15	白山
20	62	吾妻山	54	25	槍ヶ岳	88	69	荒島岳
21	20	安達太良	55	23	奥穂高岳	89	73	伊吹山
22	96	磐梯山	56	28	常念岳	90	11	大台ヶ原
23	63	会津駒ヶ岳	57	78	笠ヶ岳	91	67	大峰山
24	50	那須岳	58	32	焼岳	92	4	大山
25	82	越後駒ヶ岳	59	33	乗鞍岳	93	30	剣山
26	83	平ヶ岳	60	6	御嶽山	94	24	石鎚山
27	87	巻機山	61	3	美ヶ原	95	52	九重山
28	34	焼ヶ岳	62	8	霧ヶ峰	96	55	祖母山
29	47	至仏山	63	26	蓼科山	97	51	阿蘇山
30	17	谷川岳	64	12	赤岳	98	21	霧島山
31	60	雨飾山	65	88	両神山	99	14	開聞岳
32	41	苗場山	66	94	雲取山	100	22	宮之浦岳
33	38	妙高山	67	75	甲武信岳			
34	37	火打山	68	57	金峰山			

(深田久弥著「日本百名山」)

日本百名山

<登頂順>

登頂順	No.	山名
1	70	大菩薩嶺
2	72	富士山
3	61	美ヶ原
4	92	大山
5	48	駒岳
6	60	御嶽山
7	49	立山
8	62	霧ヶ峰
9	12	八幡平
10	74	木曾駒ヶ
11	90	大台ヶ原
12	64	赤岳
13	5	大雪山
14	99	開聞岳
15	87	白山
16	45	白馬岳
17	30	谷川岳
18	7	十勝岳
19	11	八甲田山
20	21	安達太良
21	98	霧島山
22	100	宮之浦岳
23	55	奥穂高岳
24	94	石鎚山
25	54	槍ヶ岳
26	63	蓼科山
27	80	北岳
28	56	常念岳
29	51	黒部五郎
30	93	剣山
31	43	浅間山
32	58	焼岳
33	59	乗鞍岳
34	28	燧ヶ岳

登頂順	No.	山名
35	1	利尻岳
36	9	後方羊蹄
37	34	火打山
38	33	妙高山
39	71	丹沢山
40	73	天城山
41	32	苗場山
42	16	月山
43	14	早池峰山
44	46	五竜岳
45	47	鹿島槍ヶ
46	40	赤城山
47	29	至仏山
48	6	トムラウ
49	36	男体山
50	24	那須岳
51	95	九重山
52	97	阿蘇山
53	41	本白根山
54	42	四阿山
55	96	祖母山
56	18	蔵王山
57	68	金峰山
58	2	羅臼岳
59	10	岩木山
60	31	雨飾山
61	13	岩手山
62	20	吾妻山
63	23	会津駒ヶ
64	37	奥白根山
65	3	斜里岳
66	4	雌阿寒岳
67	91	大峰山
68	38	皇海山

登頂順	No.	山名
69	88	荒島岳
70	77	甲斐駒ヶ
71	78	仙丈ヶ岳
72	69	瑞牆山
73	89	伊吹山
74	76	恵那山
75	67	甲武信岳
76	82	塩見岳
77	50	薬師岳
78	57	笠ヶ岳
79	79	鳳凰山
80	35	高妻山
81	39	武尊山
82	25	越後駒ヶ
83	26	平ヶ岳
84	85	聖岳
85	86	光岳
86	75	空木岳
87	27	拳機山
88	65	両神山
89	19	飯豊連峰
90	53	鷲羽岳
91	52	水晶岳黒
92	83	悪沢岳
93	84	赤石岳
94	66	雲取山
95	44	筑波山
96	22	磐梯山
97	15	鳥海山
98	8	幌尻岳
99	81	間ノ岳
100	17	朝日連峰

(2回目以降または複数回
登頂分は不記載)

INDEX

◆まえがき

○実績データの集計

●月刊誌「山と溪谷」記事

●日誌 NO.1～NO.100(登頂順)

●深田久弥関連資料

●ツール・ド・モンブラン他

●山の陶芸、鑄造作品

- ・ 山名の順は深田久弥の著書に準拠した。
- ・ 縮小版のため細かい部分は CD を参照



「百名山」^{ベスト}日記

そもそも山登りに目標などは持っていなかったし、ワ
ンゲルや登山の会に入るほど夢中でもなかったが「百
名山」に登り切った。ただ山を見るとムズムズしてきて、
いざ登山靴を履いてザックを背負うと急に身がしゃん
として別人になる。そのくせ普段のトレーニングなどい
い加減で、いつも ヘトヘトになって、メモには疲れた
とばかり書いてある。何時しか百名山踏破が目標化し
てからは遮二無二になった時期があったが、胃の手術
をして体が別人になってからは自己観照の旅へと変わ
って行った様に思う。振り返ってみると山それぞれに思
い出があり、それがどれほどの事が「自分仕上げ」の一
つとして一度日誌風に書きだして見ようと思い付いた。
はがきサイズにすれば100枚は書けるだろうと始めた
が、ついつい余計なことも詰めて書いたので、メモの
ような味気ない文ばかりになった。山に付いては世に
情報が溢れているので、私はその時に見たこと、思っ
た事を優先して、その山と縁の無いことも書いた。小さ
いファイルに納めるために頂上での写真を1枚添えた。
百名山踏破は妻の支え無くしてはできなかった。毎回
何かと面倒を掛けて来たので改めて詫びて感謝したい。

2020年6月 保田 孝

